



事務 事業 コード	事務事業名	事業の目的	事業の内容	平成28年度 事業の目標	款 項	事業費の概算(千円)		活動/成果指標の状況					重点 新規	
						H27	H28	指標名	性質	意味・算式等	H27	H28		
221209	情報教育環境の整備(中学校)	事務負担軽減を支援するため、パソコンやソフト等の情報教育設備の整備を計画的に進める。	・資産管理システムの活用によるセキュリティ強化及び効率的な遠隔支援の実施 ・総合教育センターのサーバ・ネットワーク機器更新による各学校のセキュリティ機能の強化	・教育情報の一元管理を図り、事務の効率化・セキュリティ強化・導入機器を有効活用する。 ・校務支援システムを活用し、事務負担軽減と生徒と向き合う時間を確保する。	10	46,524	48,558	コンピュータの整備台数(台)	=	コンピュータの整備台数(台)	計画	717	717	創 注 重点
					03									
					10									
221212	情報教育環境の整備(特別支援学校)	事務負担軽減を支援するため、パソコンやソフト等の情報教育設備の整備を計画的に進める。	・資産管理システムの活用によるセキュリティ強化及び効率的な遠隔支援の実施 ・総合教育センターのサーバ・ネットワーク機器更新によるセキュリティ機能の強化	・教育情報の一元管理を図り、事務の効率化・セキュリティ強化・導入機器を有効活用する。 ・校務支援システムを活用し、事務負担軽減と児童生徒と向き合う時間を確保する。	10	2,170	2,079	コンピュータの整備台数(台)	=	コンピュータの整備台数(台)	計画	42	42	創 注
					04									
221213	グローバル化に向けた英語教育推進事業	今後の我が国のグローバル化を見据え、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。	・外国人英語指導助手(ALT)の小・中・高等学校派遣 ・伊丹市中学校英語暗唱・スピーチ大会の実施 ・小学校英語指導補助員派遣 ・英語教育小中連携の推進 ・中学校英検特別講座の実施	【外国人英語指導助手(ALT)派遣】 ・5名のALTを小・中・高等学校に派遣(派遣日数:小学校2~6日、中学校65日、高等学校180日) 【伊丹市中学校英語暗唱・スピーチ大会】 ・各中学校から「暗唱の部」「スピーチの部」に計3名が出場し、各部門において最優秀賞・優秀賞各1名を表彰 【小学校英語指導補助員派遣】 ・各小学校5・6年生のクラス数に応じて、JTEを派遣 【英語教育小中連携】 ・英語教育小中連携委員会において、小学校教員と中学校英語科教員による合同研修を実施 【中学校英検特別講座の実施】 ・英検受験希望者を対象として、各中学校で特別講座を実施(実施回数 2時間/1回×年間6回)	10	28,181	30,482	伊丹市学習到達度調査(英語) 伊丹市平均正答率対全国平均正答率(%)	1	伊丹市における平均正答率と全国平均正答率の比較 伊丹市平均正答率÷全国平均正答率×100(各年実施)	計画	-	-	創 注 重点
					01									
221214	英語外部試験受験料等助成事業	小学校教員、及び中・高等学校英語科教員の英語外部試験の受験料等を助成することで、受験を推奨するとともに、教員の英語力向上を図る。	小学校教員、中・高等学校教員が英語検定、TOEIC1公開テスト、TOEFL iBTを受験する際の受験料等を助成する。	次年度以降実施予定	-	-	-	-	-	-	計画	-	-	
					-									

施策全体事業費の概算(千円)	H27	H28
	187,754	197,686

手  
段